

第二五〇回松山市観光俳句ポスト

第二五〇回開函

「柿」主宰 高石 幸平 選

特選三句

子規堂へ金木犀の香に押され

神奈川県川崎市 内山 弘幸

塩むすび持ちて集ひし子規忌かな

愛媛県四国中央市 尾崎 孝子

子規堂に明治かぐわし秋の風

兵庫県神戸市 鈴木 茂実

入選二十句

秋深し一枚板の櫓門

神奈川県逗子市 浅井 大志

子規堂の緑蔭に身を沈めけり

宮崎県宮崎市 綾部 文子

夏休み娘と二泊して道後の湯

愛媛県新居浜市 石橋 俊子

松山へ日帰り適ふ獺祭忌

愛媛県西条市 稲井 達夫

十六夜の道後の坂のうすあかり

静岡県浜松市 大久保 平蔵

松山のさわやかな風秋の空

滋賀県大津市 近藤 晃生

子規も見し松山城の桜かな

広島県広島市 佐竹 信夫

秋風をすだれごし聴く道後の湯

埼玉県草加市 田坂 泰宏

漱石も入りし温泉秋簾

東京都狛江市 館岡 靖子

蝉時雨上人坂を下りけり

大阪府高槻市 辻本 康夫

人力車妻と二人の秋の空

大阪府富田林市 遠山 一郎

孫二人十五万石の天高く

香川県高松市 西岡 均

旅夜長電車の軋み聞く宿り

大分県大分市 飯田 英機

おみやげもみやげ話も蜜柑の香

滋賀県大津市 廣瀬 裕子

城壁の白き石組み夏木立

奈良県橿原市 吉田 晶子

(市内)

天守閣東西南北天高し

愛媛県松山市 高谷 岳

接待はお茶と甘藷なる末寺かな

愛媛県松山市 西山 たかし

一草庵開放の日の初時雨

愛媛県松山市 毛利 喜勢

(十五歳以下)

せみの声おきろおきろとないている

愛媛県松山市 あべ はなこ

おつきさまおつきみだんごおいしいね

大阪府河内長野市 佐治 百合子

投句総数 二四七六

市外 二〇三三

市内 四四三

投句者総数 一四四七

市外 一二四九

市内 一九八

開函日 平成二十三年九月三十日